

■第4回 WS 対応策検討シート

南小学校区

まちづくりの取り組みアイデア				その他
	市民	協働	行政	
道路		<ul style="list-style-type: none"> ●将来像を共有する ・自転車のまちを目指す！ ・「10年後の自分」を想像して必要な交通手段を考える ・自家用車に依存している現状を市民1人1人が意識するべき ●できることから実践する ・市の職員さんが率先して車に乗らない生活をしてみる ・大型商業施設が送迎バスを設置する ・地域ごとに毎月〇日は車に乗らないテーマにしてみる 	<ul style="list-style-type: none"> ●歩行者優先の道路づくり 遊歩道の整備（約2~3Km） 名鉄線を利用に整備する） ●渋滞対策 ・道路渋滞についての市民の意識や要望を調査して欲しい ・交通量調査を早急にして欲しい ・民間事業者へ協力を仰ぐ 	WSで まちづくり いともかく、
公共交通		<ul style="list-style-type: none"> ●自転車道の整備 ・車道をきれいに→アダプト ・自転車道整備（全市） ・道路の雑草がひどい→アダプト 	<ul style="list-style-type: none"> ●自転車道の整備 ・ハード整備 	公共交通ありで便利なまち
安全・安心		<ul style="list-style-type: none"> ●一生一世安心なまちをつくるための活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設ありで便利なまち 	くまりんバス を今朝の 是行します (駅に行きませぬ す)
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ●既存の公共施設の利活用 ・使い方のアイデアを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ●市役所周辺にぎわいを強化する ・市役所周辺にぎわいを強化する再検討 ●既存の公共施設の利活用 ・福祉会館→老朽化→子ども拠点にする ・高齢者がアクセスしやすい→公共施設の再編 	<ul style="list-style-type: none"> ●既存の公共施設の利活用 ・考える場づくり 	
暮らしやすさ		<ul style="list-style-type: none"> ●南華山のまちをめぐらす 緑歩道マーティン で日々の歩きを 楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ●買物マートを つくねりすむ 種にます 	
景観 (歴史・文化)		<ul style="list-style-type: none"> ●空手の幻影 	<ul style="list-style-type: none"> ●景観と悪化 させないうな 対策（順次と 並行に検討） 	景観条例
公園	<ul style="list-style-type: none"> ●ホタルの保全と農地活用 ・ホタルの保全活動の輪を広げる ・市民農園（農地バンジ）で楽しく農作業 快適な公園づくり ●公園やグランドは全て禁煙 ●駅前緑化の推進 ・日進駅前をみんなで緑を増やすようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ●シンボルとなる公園づくり ・稲荷山をシンボルに公園をつくる ・藤塚のシンボル公園をつくろう！（地域住民） ●自然体験型の公園 ・緑と公園を活かした区画整理事業 日進駅西区画整理は「緑」と「公園」活かす 	<ul style="list-style-type: none"> ●歩いていいける公園づくり ・地域で歩いていいける公園を整備する ●プランづくりの場や機会づくり ・高齢者向け、青年向けの散歩コースの整備 	
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> ●地域で管理 ・管理を地域に任すとよい ●プランづくり ・自分でプランを考える（ネットワーク） 	<ul style="list-style-type: none"> ●民地の緑の管理 ・雑木林の落ち葉が高木化の問題（私有地） ・雑木林の落ち葉が高木化の問題（私有地）一案例化（罰則規定） ●水と緑のネットワークづくり ・気候の変動、環境への配慮 ・ツーリズム、歩く水と緑のネットワークの桜とホタル 	<ul style="list-style-type: none"> ●“緑の住環境都市”に向けた取り組み ・市民アンケート結果「緑を大切に…」「緑の多いまち」一まちづくりの方向性 ●緑に関わるしくみづくり ・緑に関わるようしくみづくり ●プランづくりの場や機会づくり ●長い（3~4Km）散策コースづくり ・JR矢田川名鉄がやってるハイキングコースを作る 	